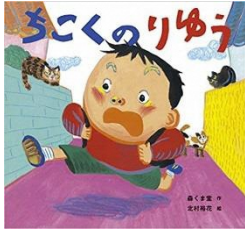


わくわく

4月号

本だな

1 2 3 年



E 『ちこくのりゆう』

森くま堂／作 北村裕花／絵 童心社
がっこう 学校にちこくしそうなマサシ。あわてて道^{みち}を走っていると、ノラネコが、「かわりに、ワシがいてやろうか？」と、話し^{はな}かけてきました。ネコが目^めを細^{ほそ}くしたとたん、マサシはネコといれかわってしまいます。

えほん

K933 『ぞうくんかいぞくになる』セシル・ジョスリン／作

レナード・ワイスガード／絵 小宮由／訳 出版ワークス
ぞうくんは、スペインのべっそうで、たからの地図^{ちず}を手^てにいれました。かいぞくのかっこうで、ふね^{ふね}に乗り、さっそくぼうけんに出かけます。

どんなたからものが見つかるのでしょうか？

ものがたり



K913 『1ねん1くみの女王さま』

じょう じょう
いとうみく／作 モカ子／絵 学研プラス
つむぎは、せきがえでひめかちゃんのとなりのせきになってしまいました。わがままでいばっているひめかちゃんは、女王さまみたいです。きゅう食^{しょく}のとき、おさら^{おさら}ににんじんをいれられたつむぎは、ひめかちゃんのおさらにもどそうとしますが……。

ものがたり

E 『うりぼうと母さん 矢野誠人の写真絵本』

矢野誠人／写真・文 林良博／監修 大空出版
イノシシの赤^{あか}ちゃんは、体^{からだ}のもようがやさいのウリににているので、〈うりぼう〉とよばれています。六甲山^{ろっこうさん}でくらすうりぼうの兄弟^{きょうだい}は、追^おいかけっこをしたり、すもうをとったり。遊び^{あそ}びにむちゅうで、母^みさんを見^みうしなってしまう。

ちしきのほん



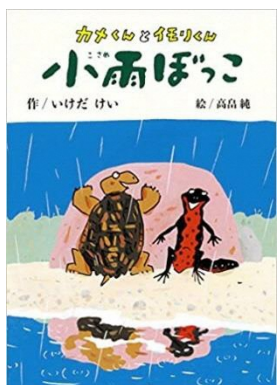
わ く わ く

4月号



本 だ な

4 5 6 年



物語

K913 『カメくんとイモリくん 小雨ぽっこ』

いけだけい／作 高島純／絵 偕成社

〈さわ〉に住むカメくんとイモリくんは、なかよしのおとなりさん。ところが大雨で川があふれ、家がまるごと流されて、イモリくんは流れついた先に引っこしてしまいました。

一年がたって、イモリくんがカメくんに会いに来ました。さわの仲間たちが集まって、カメくんの家で〈イモリくんおかえりなさいパーティー〉が始まります。

K913 『嘘吹きネットワーク』

久米絵美里／著 PHP研究所

新学期になってから理子のクラスではトラブルが続いていました。SNSを使った嘘の情報がたくさん出回るようになったせいです。

どうやら八吹写真館に入りびたっている八吹錯という少年が出所のようです。学級委員の理子は、錯に嘘をやめさせようと、写真館へ行くことにしました。

物語



ちしきの本

K485 『空を飛ぶミジンコのなぞ』

星輝行／写真・文 少年写真新聞社

ミジンコは、エビやカニのなかまで、米つぶよりもはるかに小さな生き物です。

春の田んぼや水たまり、学校のプールなど、身近な場所にあらわれるミジンコ。羽も足もないのに、どこからやって来たの？何を食べているの？どうやって増えるの？あまり知られていないミジンコのなぞをときあかします。

図書館のまどぐちには、くみたとると本になる「わくわく本だな」もあるよ。

ホームページもみてね！〈編集・発行〉富山市立図書館 富山市西町5番1号 電話 076-461-3200